FPTデジタルリテール（FRT）

《企業紹介》

同社はスマートフォンやノートパソコン等のモバイル機器をベトナム全土に展開する FPT ショップ 755 店舗（2023 年 12 月末時点、9 月末比 36 店舗減）で販売する企業である。ベトナム最大の IT 企業の FPT 情報通信（FPT）によって設立され、FPT は同社株式の 46%(2021 年 3 月)を保有する筆頭株主である。FPT のブランド力、米国アップルコンピュータ社の公認販売業者としてアップル社に認められたサービス水準が競争力となり、モバイル情報機器の小売事業では国内大手の一角を占める。

また、同社は医薬品小売事業（ロンチャウ）を第 2 の柱として育成している。医療サービスネットワークが手薄なベトナムではそれを補完する存在としてロンチャウのようなドラッグストアの存在感が高まっている。また、ベトナム政府は医薬品の流通を近代化し、国民の健康を確保するために、処方箋なしの医薬品販売の禁止や、デジタル化を進めていることもロンチャウの事業拡大の追い風となっている。店舗数は 1,497 店（2023 年 12 月末時点、9 月末比 113 店舗増）と順調に増加しており、業界トップの地位を着実に固めている。

《2023 年 12 月期業績》

2023 年 12 月期の売上高は前期比 5.6%増の 31.8 兆 VND（ベトナムドン）だった。情報機器の販売不振が続き、FPT ショップの売上高が同 22%減の 15.8 兆 VND となったが、ロンチャウの売上高はベトナム全土での積極的な出店攻勢が奏功し、同 66%増の 16.1 兆 VND に拡大した。

図表1　業績の推移　（単位　十億VND）

	2019年12月期	2020年12月期	2021年12月期	2022年12月期	2023年12月期	前期比（%）
売上高	16,634.0	14,661.4	22,495.0	30,165.8	31,849.7	5.6
粗利益	2,111.1	2,041.0	3,151.5	4,703.2	5,161.6	9.7
（粗利益率）	12.7	13.9	14.0	15.6	16.2	+0.6%P
営業費用	1,838.2	2,026.7	2,605.3	4,229.2	5,458.2	29.1
（うち純金融収支、マイナスは受取超）	69.9	63.1	−51.3	82.6	212.0	−
（うち販売費）	1,419.3	1,565.7	2,071.1	3,259.3	4,169.7	27.9
（うち一般管理費）	349.0	397.9	585.5	887.3	1,076.5	21.3
営業利益	272.8	14.3	546.2	474.0	−296.5	赤字化
税前利益	278.0	28.4	554.1	485.6	−294.2	赤字化
税引後利益	213.0	24.7	443.7	390.4	−345.6	赤字化

出所　会社資料をもとに当社作成

粗利益率が同 0.6%ポイント上昇したため、粗利益が同 9.7%増の 5.1 兆 VND となったが、営業損益は 2,965 億 VND の赤字に転落している。これは金融費用、販売費、一般管理費がそれぞれ大幅に増加し、営業費用が同 29.1%増の 5.4 兆 VND となったためだ。販売費や一般管理費の増加は、業績超過ボーナス、滞留在庫の処分に伴う費用、ワクチンセンターの投資費用、デジタル化への投資経費といった一時的な費用が影響したようである。

《2023 年 10－12 月期業績》

2023 年 10－12 月期の売上高は前年同期比 2.7%増の 8.6 兆 VND だった。FPT ショップの売上高はベトナムの消費者の購買力が低下によって情報機器の販売不振が続いており、同 28.0%減の 3.6 兆 VND となっている。9 月下旬の米国アップル社の新製品発売を起爆剤として期待したが不調に終わったとのことである。一方、ロンチャウの売上高は同 59.8%増の 5.0 兆 VND と大きく増加している。店舗数が 2022 年末の 937 から 2023 年末に 1,497 へ増加したことが貢献している。

ニュース証券株式会社【関東財務局長（金商）第138号】
加入協会　日本証券業協会　一般社団法人日本投資顧問業協会　有効期限作成日より 180 日　News20240201
主な事業　金融商品取引業

本資料は情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。本資料は信頼できる情報源から作成したものですが、その正確性を保証するものではありません。統計数値は過去の実績であり将来の成果を保証するものではありません。外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク（カウンターパーティーリスク）、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。

FPTデジタルリテール（FRT）

売上高の増加に加えて、粗利益率が同 1.8%ポイント上昇し、粗利益は同 14.4%増の 1.5 兆 VND となったが、一時的な費用の計上により営業費用が同 32.8%増の 1.6 兆 VND となったため、営業損益は 938 億 VND の赤字に転落した。四半期ベースでみると、増収基調が維持されていること、粗利益率が改善傾向をたどっていることなど、ロンチャウの成長が売上高や粗利益を牽引している様子が観測できる。在庫の積極的な入れ替えによって、一段と競争力向上が進み、営業損益の回復が視野に入っているとみることも可能だろう。

図表2　四半期業績の推移　（単位　十億VND）

	2022年10-12月期		2023年1-3月期		2023年4-6月期		2023年7-9月期		2023年10-12月期	
		前年同期比（%）		前年同期比（%）		前年同期比（%）		前年同期比（%）		前年同期比（%）
売上高	8,457.8	-0.2	7,752.9	-0.4	7,170.3	15.4	8,236.0	6.8	8,690.0	2.7
粗利益	1,330.6	5.1	1,186.4	-3.8	1,083.7	14.9	1,371.3	14.6	1,522.6	14.4
粗利益率	15.7	+0.8%p	15.3	-0.5%p	15.1	-0.1%p	16.7	+1.5%p	17.5	+1.8%p
営業費用	1,217.6	42.9	1,188.3	15.4	1,285.8	44.9	1,369.9	25.2	1,616.4	32.8
純金融収支、ﾏｲﾅｽは受取超	43.5	-	69.8	-	66.7	-	44.0	-	31.4	-
販売費	886.5	20.6	913.2	24.7	963.0	24.2	1,029.1	18.9	1,266.8	42.9
一般管理費	287.7	114.1	205.4	-30.1	256.1	167.2	296.8	41.2	318.2	10.6
営業利益	113.0	-72.7	-2.0	赤字転落	-202.2	赤字転落	1.4	-98.6	-93.8	赤字転落
税前利益	116.9	-72.0	2.1	-99.0	-214.8	赤字転落	1.4	-98.7	-97.2	赤字転落
税引後利益	94.5	-71.8	-5.1	赤字転落	-218.6	赤字転落	-21.1	赤字転落	-100.9	赤字転落

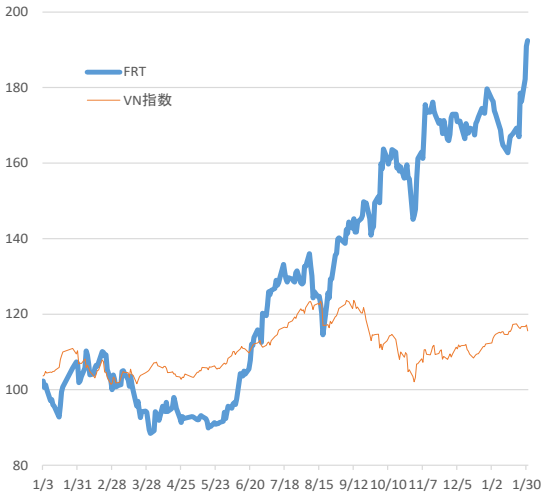
出所　会社資料をもとに当社作成

《株価の推移》

同社の株価と VN 指数について、2022 年末の終値を 100 として指数化したものである。同社の株価は 7 月以降、VN 指数を大きくアウトパフォームしている。1 月 31 日終値ベースで VN 指数が 2022 年末比 16%の上昇となっているのに対し、同社の株価は 92%の上昇となっている。

多くの企業が小売業へ進出したが、ベトナムの消費者の購買力向上が遅れていることもあって、新規出店を控えるなど厳しい状況に陥っている企業が多くなっている。このような状況下にあって同社はロンチャウの拡大に成功している。今後についても、ロンチャウの出店余地がまだ残っていること、医薬品以外の小売業態の兼業により店舗当たりの売上高を増やす余地があることなど、一段の業績成長の可能性を考慮する余地がある。2024 年 12 月期以降の利益水準の改善期待が高まり、短期的な過熱感には注意が必要だが、中長期的な利益成長の可能性にも留意する必要があるだろう。

図表3　株価推移



出所　Investing.comのデータをもとに当社作

ニュース証券株式会社【関東財務局長（金商）第138号】
加入協会　日本証券業協会　一般社団法人日本投資顧問業協会　有効期限作成日より 180 日　News20240201
主な事業　金融商品取引業

本資料は情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。本資料は信頼できる情報源から作成したものですが、その正確性を保証するものではありません。統計数値は過去の実績であり将来の成果を保証するものではありません。外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク（カウンターパーティーリスク）、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。